



米子市福市考古資料館通信

第17号

2025年6月



福市考古資料館 常設展示をリニューアルしました

米子市福市考古資料館では、春期企画展の終了に伴い、6月25日から常設展に移行しました。常設展では、米子市内の遺跡から出土した旧石器時代から近現代までの考古資料を中心に、時代順に米子の歴史を学べるよう、工夫しております。ここでは、その一部を写真で紹介します。



旧石器時代から近現代まで展示しています



石鏃の展示



全国2例目の木製板碑



待望のエアコンが設置されました

また、6月から展示室に待望のエアコンが設置されました。これで暑い日でも、涼しく見学ができるようになりました。

福市考古資料館の入館料は、無料となっておりますので、この機会にぜひご鑑賞下さい。

米子市指定文化財 長砂経塚と中山経塚の出土品を展示しました

昨年度末に米子市文化振興課が新たな遺跡紹介パンフレットを作成したのを機に、米子市の文化財に指定された長砂経塚と中山経塚の出土品を、展示室正面のガラスケースに移動させました。

長砂経塚は、昭和16年頃に米子市長砂町の丘陵上で地元の人たちによって発見されました。その時の様子は、小石室内に須恵質の壺が置かれており、さらに壺の内部に青銅製の容器があり、その中に八巻の経典が残されていました。

中山経塚は、昭和30年に行われた中山古墳の発掘調査中に見つかったもので、かなり腐食していますが、青銅製の容器が残されていました。おそらく、古墳の墳丘を経塚として再利用したと考えられています。どちらも、米子市内では二例しか確認されていない貴重な資料です。

遺跡紹介パンフレットは、福市考古資料館のほか、米子城跡三の丸番所などでも無料で配布しています。この機会にぜひ、実物の経塚出土品をご覧ください。



発行日 2025(令和7)年6月30日
発行者 米子市福市考古資料館
指定管理者 一般財団法人 米子市文化財団
住所 〒683-0011 米子市福市461-20番地
電話・FAX 0859-26-3784
休館日 火曜日・祝祭日の翌日・年末年始(12月29日～1月3日)